

# 建築と社會 第七輯第四號目次

口 繪 新築成れる日本基督派  
大阪北教會々堂

◆卷頭辭 春 宵

◆大震災以來の我國日本建築協會 工學博士片岡 安二  
民の態度に就て 副會頭

◆都市計畫と建築家 工學士 加藤 善吉 八

◆「コンクリート」より「鐵筋」  
コンクリート」まで 中村 鎮 七

◆地震と耐震建築 無漏 樹林 七

◆建築藝術に於ける 山崎萬壽夫 五

◆歴史の問題 三

◆理想都市への過程 稻津 圭三 四

◆震災と都市問題雜記 楠原祖一郎 四

◆關東方面震災火災被害視察日誌 (四) 小川安一郎 五

◆畫界に於ける新傾向 齋藤 與里 五

◆ジヨン、ナツシ ヌを憶ふ 曼茶羅社同人 池田谷久吉 六

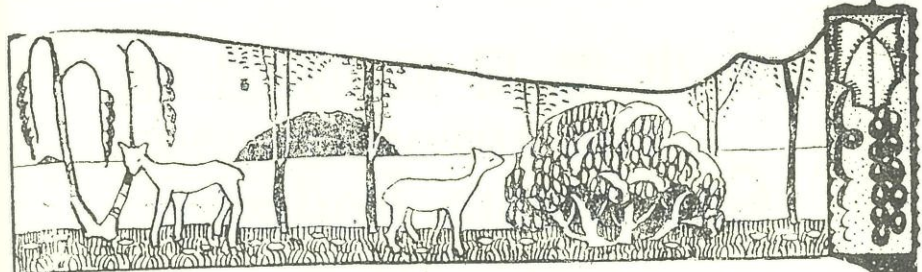
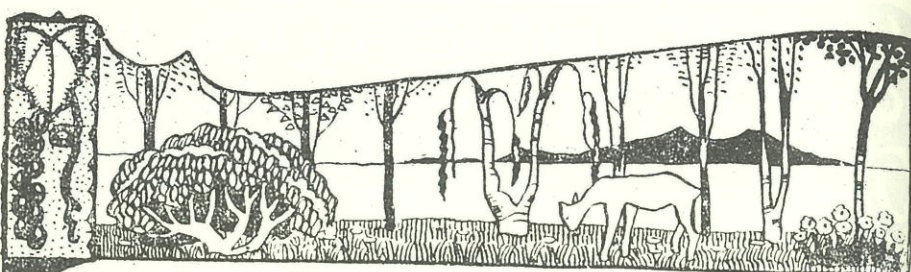
◆象徴の墳墓 廣岡峰太郎 六  
——建築叙情篇(三)——

◆Mの言草 偏 心 圓 七

◆山陰温泉めぐり 工學士 本多 二郎 七

◆建築の質の問題 櫻木 浩 三

◆日本建築協會三月中記事



報會 錄漫 傳史 料資

市都 究研 說學 說論

